

卒業生の旅立ち

- ①夢と希望
- ②尊敬する人物
- ③好きな言葉
- ④趣味
- ⑤思い出す

安竹 隆美

- ①自動車会社の技士
- ②井村和清医師・宮沢賢治
- ③努力・天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず。
- ④将棋
- ⑤サッカー大会・ソフトボール大会

篠崎 康弘

- ①機械をつくる会社
- ②福沢諭吉・両親
- ③協力・剣心・礼と節
- ④剣道・将棋
- ⑤サッカー大会・水泳大会

坪田 昌享

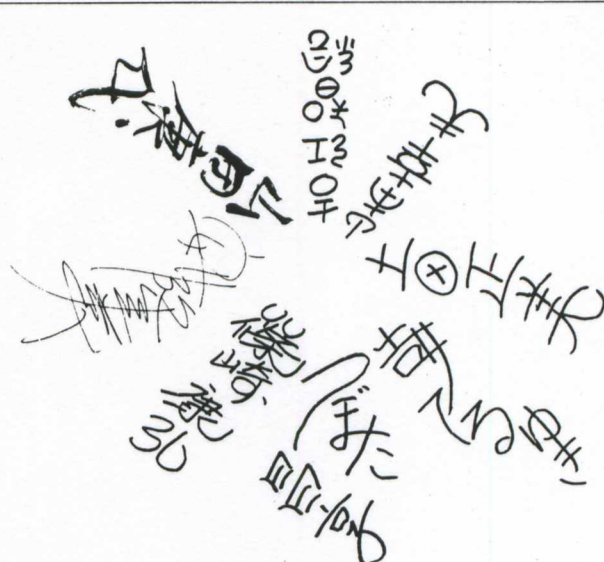
- ①全国サッカー大会に出て優勝すること。
- ②源義経・西郷隆盛
- ③友情
- ④プラモデル作り
- ⑤青年の家・サッカー大会

吉井 輝幸

- ①世界一周旅行
- ②源義経
- ③根性
- ④将棋
- ⑤サッカー大会・修学旅行

土田 正美

- ①全国高校サッカーチーム優勝



みんなの寄せ書き

山本 幸夫

- ①全日本バスケット大会で優勝する。
- ②織田信長・マラドーナ
- ③根性・協力・努力
- ④バスケット
- ⑤サッカー大会・陸上競技キャンプ

吉江 智絵

- ①日本一料理のうまい人になること。
- ②マリア・テレサ
- ③友情・根気
- ④切手集収
- ⑤修学旅行・フットベースボール大会

山田 康代

- ①美容師になること。
- ②マリア・テレサ
- ③努力・根性
- ④切手コレクション・文通
- ⑤フットベースボール大会

巣立つわが子に贈る

子育ての記



こんなにちっちゃかったんだね。

支度

黒田 三郎

何の匂いでしょう これは
これは 春の匂い
真新しい着地の匂い
真新しい革の匂い
新しいものの 新しい匂い
匂いのなかに 希望も
夢も 幸福も うっとり
浮かんでいるようです
ごったがえす
人いきれのなかで
だけどちよっぴり
気がかりです
心の支度は
どうでしょう
もうできまじか

安竹 美枝子

もうすぐいぐり頭につめ
の中学生。なんと早いもの
だろう。

今ふりかえって見ると、
あれは、入学して間もなく
おばあちゃんが病気で三カ
月入院した時のことです。
「隆ちゃん家で何かあった
のですか？」と先生から
電話があり初めて気がつい
た。
おばあちゃんのいないさみ
しさを、子供ながらに、じ
っと耐えている様子が先生
に分かったのでしょう。
あの時は、家事、仕事への

毎日、子供との接触があ
まりにも少なかった日々で
した。子供にとって家庭と
は、「家族、健康、大きな
笑い、話し合いが大切だと
始めて私は知りました。
子供と遊び、子供の気持を
十分理解し、我慢すること
の大事さを良く話してやり
ました。そんなあの日がき
のうの様に思い出されます。
今では、身も心も一回り大
きくなり近ごろ私に労わり
の言葉をかけてくれるまで
に成長しました。
そしてクラス八人と最も少
ない学級で、勉強、運動、
その他の面でいろいろと心
配がりましたが、今、こ
うしてふりかえってみると、
黒田先生、南条先生と立派
な先生に恵まれ勉強にせよ
スポーツにせよ、マンツウ
マン教育で、他の学校に比
べて負けないと思えます。
立派に成長した我が子を見
て改めて諸先生方にお礼を
申し上げます。本当にあり
がとうございました。
終りになりましたが、こ
の二年間PTAの役員をさ
せて頂き、諸先生方始め、
そして何かと御援助、御協
力を頂きました皆様方に厚
く感謝致しお礼を申し上げ
ます。

卒業に思う

吉江 明子

親に手をひかれて新郷小学校へ入学して、早や六年がたち、卒業をむかえるまでになりました。

思えば六年の間には親子共々に数々の思い出があります。この子が一年生になった時、ランドセルから今の黄色いカバンにかわって一人だけがみんなとカバンがちがうとあって、毎日毎日だだをこね困らせたものでした。でも今はその子が部落のリーダーとして、活やくしているのを見ると子供の成長の早さに今更ながら、顔を見直すことさえあります。今日までの六年間八人の友達共々伸びのびと成長し、小学生生活を無事終える事が出来ましたのも、校長先生をはじめ諸先生方のあたたかいご指導のためものと思ひ心から感謝し、お礼申し上げます。

子供に願う事

山本 知佐恵

六年前の四月一日に新生として入学したのに早いもので、もう、この三月には卒業となりました。子供の成長の早いのは驚くばかりです。振り返って見ると、私共、親としては、今までに、どんな事をしてやったのかなあーと思うばかりです。ただ、何事もなく

卒業を迎えて

篠崎 茂子

昭和五十一年四月に入学して、いよいよこの三月に小学校卒業を迎えます。年月の過ぎるのは早いものです。小学校に入学した時は健康でのびのびと皆と仲よく遊べる子になって欲しいと言う気持ちでいっぱいでした。お陰様でこれといった大きな事故もなく、皆さんと一諸に勉強に、水泳、ソフボール、サッカー等参加させて戴く事が出来、とてもうれしく、これも諸先生方のお導きの賜物と心から感謝している次第でございます。おばあちゃん子で

た我子、四年生の時から甘えん坊の何不自由なく育つた我子、四年生の時から甘えん坊でなくなればと思ひ習わせました。人数も少ないクラスでしたが、みんな仲よくして戴き、中学校に入っても新郷小学校の先生方、友達を忘れずに思い出して、強く逞しく歩んで欲しいと思ひます。

我が子の卒業

吉井 久子

ほんとうに早いもので、六年前に新郷小学校へ入学したときにはランドセルばかり大きかった子が、今こうして卒業となりました。最初のころはちょっと気が

卒業生の皆さん

土田 蘭美

出て行く後ろ姿を見ていると、大きく成長したものと感じます。

さて、最近の新聞、テレビ等のニュースを見ていると青少年の犯罪が毎日のように報道され、これらを見て私も子供の親として同じ境遇に立った時、子供に対してどのような行動を取りました、どう言う言葉をかけたかと思うと考えさせられる今日此の頃です。私も、今までは教育に関しては、何にもわからず先生方におまかせしていたことが深く反省されます。これを機会に親と子の絆を大切に、時には、注意を与え、時には、良き相談相手になってやりたいと思ひます。いつだっ

卒業にあたり

坪田 正士

入学式に母親につれられうれしそうに家を出たのが昨日のように思い出されます。その子が六年間の思い出がある小学生の生活を後に卒業式を迎え、親としての喜びと責任を感じる次第です。入学当時は、小さな肩にランドセルを背負い雨風の強い日は吹き飛ばされそうに心配しながら送り出し「かえりました」と言う元気な声を聞き、ほっと安心した事が昨日のように心に焼きついています。その子が今はランドセルが小さく窮屈そうに背負って

流れ去る月日は早いもので二人目の卒業式を迎えました。生れつき頑固で、ちよっぴり照れ屋の次男坊が母校新郷小学校を去るのももうすぐ。「大きなケガ」特に左手の二回にわたる骨折にも敗けず、元気に過して来た様子が昨日の様に思えてなりません。遠足、運動会、学習発表会。又高学年になってからは、ソフボール、水泳記録会、陸上競技会、サッカー大会、かると、卓球等、数えきれない楽しくそしてつらかった思い出も二度とかえって来ません。子供達も悔いのない六年間であったらうと思ひます。最後の学年では児童会長も努め、体育会の時には、選手宣誓までもやらせていただきました。うれしい時の思い出、又くやしい出来事、胸の奥にしまつて今新しい希望に満ちた中学生を思い浮かべている事でしょう。きっと新郷校の児童らしく「郷の子供」に恥じない子であってほしい。最後になりましたが、校長先生始め諸先生方ありがとうございました。素直でたくましい八名の卒業生の皆さん、いつまでも、いついつまでも新郷小学校の思い出を忘れずに。君達のすばらしい門出を心からお祈りします。

おやじ・パパの参観日 父ちゃんたちの参観日

白崎 芳郎

授業参観日に、子供と縄とびをして、日頃の運動不足が、身にしみて分かった。軽快に飛ぶのは、子供達、各お父さん方も、かなり苦戦をしておられる様でした。中には、軽やかに飛んでいるお父さんもおられ、体育館の中で寒さも忘れ、子供に笑われないように、努力、がんばったつもりです。が、結果は子供の半分以下の成績でした。

この後、本多先生の講演を拝聴させていただき、父親の在り方について、今の私と比較し、「二人の我が子に対して、今日まで、いい加減なしつけをしたのでは？」という後悔と、将来への参考にと、学ぶべき事が多くあり、有意義なひと時でありました。

今日一日は、縄とびの無惨な結果と、足の痛みを感じながらも子供の学校生活を拝見出来、仕事を忘れ、久し振りに子供と大きな声で笑えた一日でした。

篠崎 暁祥

年に一度の父親学級に出席し意義ある一日を過ごしました。子供の学校生活を見ていると家庭という甘い場

家族の愛

青木 稲穂

先日、愛護会主催の父親学級が開催されました。私も子供を持つ一人の父親として出席させて頂き授業参観、親子の集い、父親の役割を、と言う講演を聞きました。はじめに授業参観を拝見させて頂き先生方が、私たち親以上になって一生懸命授業をなさっている姿を見、私父親として頭がさがる次第です。心より厚く御礼申し上げます。又高学年と父親の親子の集いで、最近のテレビ番組の見かたについての座談会を聞き真剣になって御質問や御意見を述べられる姿を拝見しました。子供さん、お父さん方々からも沢山良い意見が出ました。又本多先生の講演に有りました様に、その年代に合った家庭教育をし、けじめをはっきりとすれば子供さんが良い社会人に成長すると先生のお話を、親と子で考え明るい家族の一家だんらんでテレビを見て、親子の対話で愛の絆を強くすれば子供の夢も大きく健康で明るい子に育つ事と思えます。現在わが国でも少年非行化の問題が増加しております。今子供を持つ親として考えさせられる良いお話ではないでしょうか。最後に他人の子にも愛の一声を、

本多汪先生 子育てへの警鐘

— 父親学級講演感想から —

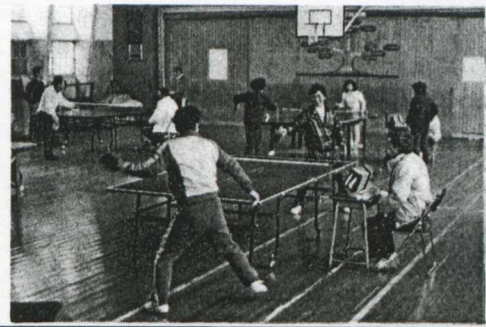
青木 鉄治

先生のユーモアたっぷり話し振り、その内容の思い当ることばかりで、お話しを時の経つのも忘れて拝聴させて頂きました。母乳の大切なことについてはホッと、子供はピラミッドの階段を確実に経て成長することでは、我ながらヒヤリとし、外に出て自然に親しむことでは、我が意を得たり、でありました。中でもピラミッドの階段は、我が息どもがこれから登る階段であり、誠に興味深く拝聴しました。我が子を思わぬ親はなしと申しますが、思う余りに、その将来を自分がダメにせぬよう、これから注意深く見守って参りたいと思えます。

「二人の我が子」
森崎 穆
「時代」と言ってしまうと、それまでですが、昔と今とはずいぶんちがいます。私の子供のころの時代。本多先生のお話のように学校から帰れば野に川に遊び歩いたものです。そして容赦なく生物を傷つけ殺してしまつたものです。そして毎晩のように殺した生物の夢を見てうなされたものです。しかし自分の我が子は、学校が終わると会社につれてこられ、父母の仕事が終わるまで親と同じ様に機械の音を聞いていました。今の時代、我が子の様子は多いのではないのでしょうか。子供はこう育てたいと思つてもそれができなかつたのが、くやまれてなりません。しかし、時代は時代としてなにもにもまげずまっすぐに生きて行く事をわが二人の我が子に願う心でいっばいです。

第一回新郷地区 区民卓球大会 昭和五十七年二月七日

A グラフ				B グラフ					
	宮前A	河間C	中浜B	中浜C	河間A	宮前B	河間B	中浜A	本多堂
3位	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1位	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2位	○	○	○	○	○	○	○	○	○



(上位2チームで決勝トーナメント)

